



感染症特集

11月に入ってから、朝夕だけでなく日中の気温や湿度も下がってきています。このごろ体調の不調を訴える生徒が多く見られ、保健室来室者も増えつつあります。新型コロナ(コビット19)の患者も全国的に増加傾向にあるようです。

また、インフルエンザなどの感染症の季節でもあります。引き続き、マスクの着用(通学時、苦しくなければマスク着用したままの方が、のどの乾燥防止の役目もします。)うがい・手洗い、換気をする、3密を防ぐためになどをご家庭でも話し合ってみてください。

…発熱したら… どうすればいいのでしょうか？

今年7月に新型コロナの帰国者・接触者相談センターの受付時間等でお知らせを出しました。これからの時期、発熱してかかりつけ医に直接行っても受診できない場合があります。宇都宮市から発熱時の受診体制が出ていましたのでご紹介いたします。

<11月1日からの発熱時の受診体制>



宇都宮

発熱等の症状がある方

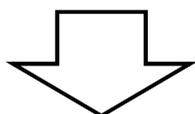
院内感染を防ぐため

①まずは、最寄りの医療機関に電話で受診の相談(かかりつけ医等)



②相談できる医療機関がない場合

相談した医療機関または案内された医療機関を受診



診療・検査医療(*)

県が指定する、診療や検査が受けられる医療機関(*)

受診



検査

診療の結果、検査が必要と判断(必ず検査をするわけではありません)



受診・相談センター
(栃木県コールセンター)に
電話をする

受診可能な最寄りの医療機関(*)を案内します。



電話番号：0570-052-092
受付時間：24時間受付
(土日祝日を含む)

案内された医療機関(*)
に電話で受診の相談

*：診療や検査が受けられる医療機関が決まっています。

裏面も
見てね

*****感染症対策*****

*感染経路を断つ 1…手洗い

• 手洗いは感染症予防の基本です。ドアノブや手すりなど、様々なものに触れることで、手指に病原体がつく可能性があります。感染症が流行している、していないにかかわらず日常生活の習慣にしましょう。



*感染経路を断つ 2…マスクの着用とセキ・くしゃみのマナー

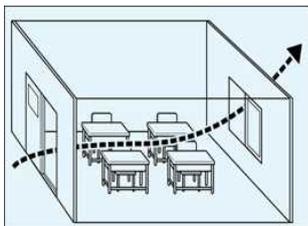
• 咳、くしゃみなどで飛び散ったしぶき（飛沫）の中に病原体が含まれている可能性があります。咳やくしゃみをするとき、飛沫は2mほど飛ぶとされています。病原体を広げないために、3つの咳エチケットはとても大切です。



正しいマスクの着用



*感染経路を断つ 3…室内の換気



- 日中はできるだけずっと、機構によって難しければこまめに（30分に1回以上、数分くらい）窓を開けます。2方向の窓を同時に開けると、空気の流れができます。
- エアコンは室内の空気を循環させているだけで換気を行っているわけではありません。エアコンをつけている場合も、こまめが必要で

生徒の皆さん、保護者の方へ

引き続き、毎日の検温と健康観察を忘れずをお願いいたします。朝のあいさつと一緒に「今日の調子はどう？」と聞いてください。生徒の皆さんも調子が悪い時は、お家の人に必ず伝えてください。熱や風邪の症状がある場合は無理をしないで休養してください。

